

地域観光資源の中国語解説文作成のための事例集  
地域観光資源の多言語解説整備支援事業

観光庁  
令和5年3月版

## ■ 本事例集について

本事例集は、令和3年度までに実施した「地域観光資源の多言語解説整備支援事業」で作成した英語解説文を元に、中国語圏旅行者の興味関心を追記等した上で、作成した23地域の中国語解説文(簡体字・台湾向け繁体字)を掲載したデータベースである。どのような中国語解説文が中国語圏旅行者にとって魅力的な解説文であるのか、本事業の全事例を紹介するものである。

## ■ 使用参考例

- 中国語解説文を整備するにあたり、どのような事項を盛り込むことが、中国語圏旅行者にとって分かりやすく、興味関心を惹くのかを把握する。
- 整備媒体や地域の特徴に合わせて、どのような文体を用いたほうが、中国語圏旅行者にとって読みやすく分かりやすいかを把握する。

## ■ 事例集の使い方

- 地域別整備対象物一覧

各地域の解説文の冒頭に、本事業で作成した解説文の一覧が表示されている。

地域番号

観光資源所有者や自治体を表す

想定媒体

各解説文が予定している媒体

解説文一覧

本事業で作成した解説文一覧

解説文番号

次ページ以降の解説文を検索する際に利用できる

地域番号	001	地域名	山寺観光資源等多言語化・インバウンド推進協議会
解説文一覧			
NO.	スポット名(タイトル)	中国語文字数	想定媒体
001-001	峯の浦遺跡 / 垂水不動尊	460	看板・web
001-002	峯の浦遺跡 / 垂水不動尊	845	web
001-003	宝珠山立石寺 / 性相院	265	看板・web
001-004	宝珠山立石寺 / 金楽院	290	看板・web
001-005	宝珠山立石寺 / 中性院	230	看板・web
001-006	宝珠山立石寺 / 華嚴院	240	看板・web
001-007	宝珠山立石寺 / 如法堂	305	web
001-008	宝珠山立石寺 / 大仏殿	120	web
001-009	宝珠山立石寺 / 獅子踊り(根本中堂)	365	web
001-010	宝珠山立石寺 / 根本中堂	615	web
001-011	宝珠山立石寺 / 夜行念仏(根本中堂前)	265	web
001-012	宝珠山立石寺 / 芭蕉句碑	465	web
001-013	宝珠山立石寺	1360	web
001-014	宝珠山立石寺 / 姥堂	250	web
001-015	宝珠山立石寺 / せみ塚	355	web
001-016	宝珠山立石寺 / 開山堂	295	web
001-017	宝珠山立石寺 / 五大堂	165	web
001-018	宝珠山立石寺 / 弥勒洞	180	web
001-019	宝珠山立石寺 / 仁王門	225	web

文字数

各解説文の中国語簡体字のおおよその文字数

## ■ 事例集の使い方

### ・地域別解説文全文

本事業で作成した中国語解説文(簡体字と台湾繁体字)及び日本語仮訳の全文。

解説文番号  
各解説文に割り振られた番号

地域協議会名  
観光資源所有者や自治体を表す

想定媒体  
当該解説文が予定している媒体

作成した  
中国語解説文  
(簡体字)

作成した  
中国語解説文  
(台湾繁体字)

日本語仮訳  
中国語解説文に対応する  
日本語の仮訳

001-004

山寺観光資源等多言語化・インバウンド推進協議会

【タイトル】宝珠山立石寺 / 金乗院  
【想定媒体】看板・web

---

<簡体字>  
金乗院

江戸時代(1603-1867)以前、僧侶們在建于宝珠山山坡上，由12座寺院组成的山寺中生活和修行。当中只有4座留存至今，金乗院便是其一。金乗院現存的建築可追溯至1840年，主要供奉兒童的守護神、也是眾生的救世主——地藏菩薩。寺廟內祭壇上的雕像由地藏菩薩和分立于兩側的兩名童子組成。地藏菩薩左側的童子名為掌惡，他手持金剛杵——一種堅不可摧的神話棍棒，象徵著戰勝世俗欲望。地藏菩薩右側的童子名為掌善，手持代表純潔的白色蓮花。祭壇周圍的牆壁上裝飾著許多小型地藏菩薩雕像。這些雕像被稱為千體地藏（字面意思是“一千”，意為“無數”），負責守護安息在無名或無人照看的墳墓中所被遺忘的逝者。

---

<繁体字>  
金乗院

江戸時代(西元1603-1867)以前，僧侶們在建於寶珠山山坡上，由12座寺院組成的山寺中生活和修行。當中只有4座留存至今，金乗院便是其一。金乗院現存的建築建於西元1840年，寺內主要供奉兒童的守護神，也是眾生的救世主「地藏菩薩」。祭壇上有地藏菩薩像，以及侍立兩側的兩名童子，左側童子名為「掌惡」，他手持金剛棒在神話中是堅不可摧的棍棒，象徵戰勝世俗欲望，右側的童子則名為「掌善」，手持代表純潔的白色蓮花。至於祭壇周圍的牆壁上，還放置許多小型地藏菩薩像，被稱為千體地藏（字面意思是「一千」，意為「無數」），守護著無名或無人照料的墳墓中，那些被遺忘的逝者們。

---

<日本語仮訳>  
金乗院

江戸時代(1603年～1867年)まで、僧侶たちは宝珠山の斜面に立つ山寺の12の寺院で生活し、修行を積んでいました。現存する寺院は4つがあり、金乗院はその1つで、現在の建物は1840年に建立されたものです。金乗院は、子どもの守り神であり、生きとし生けるものの救い主である地藏菩薩を祀っています。寺院内の祭壇に祀られた仏像は、2人の子どもを両側に連れた神の姿を描いています。地藏の